



読書名人への道



「おまたせクッキー」 パット・ハッチンス 偕成社

おやつは、12まいのクッキー。
ふたりで わけて たべようとしたら、ピンポーン！
友だちが ふたり、やってきました。
4人でわけて たべようとしたら、ピンポーン！
また、友だちがふたり。
あらら、クッキーはたりるかな？

「流れ星におねがい」 森 絵都 童心社

桃子は、走るのがものすごくおそい。だから、運動会は大っきらい。
なのに、リレー選手を押しつけられてしまった。
しかも、勝ったクラスには、校長先生からごほうびがあるので、プレッシャーが大きい。
どうする!?

「エーメールと探偵たち」 ケストナー 岩波書店

エーメールは、おばあちゃんの家に向かう電車の中で、お母さんからあずかった大事なお金を、盗まれてしまいます。
犯人を捕まえようと、電車をおりたけれど、知らない町でどうやって見つけたらいいかわかりません。
ところが、事情を知った町の少年たちが、一人、また一人と力になってくれて……。名作です。

あとがき

ひとりに紹介した本を、2、3日して、別の人^{べつ さが}が探しに来ることがあります。
「友だちにおもしろいよと言われた」「友だちが^よ読んでいておもしろそうだった」というのが、その理由^{りゆう}です。本を広げ、本が話題になる教室^{きょうしつ}ってすてきなあと、ひそかに拍手^{はくしゅ}しています。

